

## 地域自治問題ゼミナール

安藤元雄

教養ゼミと言えば、学生もまだ自主的な学習に慣れていないので、どうしても教員が指導する形になってしまうものだが、ここ三年ほど住民運動、公害、地方自治などをテーマにとり上げて来た安藤ゼミは、運営をすべて学生の自主性にゆだね、教師は学生たちの発表や討論に立ち会って、要所要所でコメントをつけ加える程度にしている。だから、教師が休講することはあっても、このゼミには休講がない。なにしろテーマがアクチュアルで未解決の問題だから、教師も学生と一緒に頭をかかえて考えこんでしまうことがあるし、討論も賛否が完全にわかれてどちらもあとへ引かないといった場面がある。恒例の夏の合宿も、しばしば深夜まで声高にやり合って、他の部屋から文句を食う始末だ。議論好きの学生には楽しいゼミだが、唯一の悩みは、テーマが硬派なためか女子の参加が少ないことだそう。